

所管課：教育部生涯学習課

期 間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

令和4年度 こども図書館管理運営評価表

1 施設概要

設置目的	図書館法第1条に規定された目的を達成するとともに、乳幼児及び児童の教養の向上に資するため、絵本やよみものをそろえ、こどもと本の出合い、親子がくつろいで読み聞かせができる場を提供する。
施設内容	図書・閲覧コーナー、おはなしコーナー、事務室兼書庫
指定管理料の支出額	協定締結額 33,021,000 円 支出済額 33,021,000 円

2 指定管理者

名 称	北本まちづくり共同事業体 (代表企業) 街活性室株式会社 代表取締役 斎藤 徹 (こども図書館) 株式会社図書館流通センター 代表取締役社長 谷一 文子
所 在	(代表企業) 埼玉県鴻巣市逆川1丁目2番2 (こども図書館) 東京都文京区大塚三丁目1番1号
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
業務範囲	(1) 図書館資料の貸出・返却、資料相談等の業務 (2) 施設、設備及び備品の維持管理に関する業務 (3) 自主事業に関する業務 (4) その他、施設の設置の目的を達成するために必要な業務であつて、教育委員会と協議のうえ定めた業務

3 管理運営の実績

施設の利用状況等	条例・規則・仕様書に基づいた図書館資料の貸出・返却、資料相談、等が行われた。利用者数については、(市内) 19,039 人、(広域：桶川・鴻巣) 3,399 人で、それぞれ 0.5%減と 5.4%減。貸出点数については、(市内) 101,427 点、(広域) 19,066 点で、それぞれ 1.1%増と 3.2%減となっている。
料金の収受の状況	利用券の再発行、複写サービス、読書通帳の再発行により、1,560 円の収入があった。
自主事業の状況	自主事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染対策を十分に講じたうえで事業を継続した。その中でも児童奉仕業務の絵本の読みきかせを 24 回、おはなし会等を 159 回実施した。
施設維持管理の状況	日常・定期清掃、エレベーター・自動ドア等設備の保守点検等の管理が行われた。

収支の状況	<p>(1) <u>収入 33,280,560 円</u> 指定管理料 33,021,000 円、利用券の再発行等 1,560 円、原油価格高騰対策支援金 258,000 円</p> <p>(2) <u>支出 41,030,162 円</u> 人件費 27,992,003 円、事業費 4,084,534 円、管理費 6,891,074 円、事務費 1,991,419 円、自主事業費 71,132 円</p> <p>(3) <u>収支 △7,749,602 円</u></p>
-------	---

4 利用者の満足度調査等

利用者アンケートの結果	<p>9・2月に実施したアンケートでは、3/4から2/3が北本市民で、残りのほとんどは鴻巣市民と桶川市民になっている。年齢層は30代が36～37%と最も多く、次いで40代が19～17%となっている。滞在時間は30分未満が53%から49%に変化して、コロナ禍ではあるが外出に対する制限の変化が見て取れる。</p> <p>2月のアンケートでは、こども図書館をまた利用したいと答えた割合は100%となり、総合的な満足度は非常に高い結果となった。</p> <p>一方、ホームページからの予約(28%)や電子図書館の利用(8%)については認知度が低迷していることから、今後一層の周知を検討する必要がある。</p>
利用者の意見、苦情等とその対応	<p>概ね好意的な意見が多いが、蔵書してほしい本について、いくつかの要望があったことから、対応が必要なものについて検討していく。</p>

5 庁内検査委員会のまとめ

所見	<p>・人件費(給料・法定福利費・通勤費)について、2年連続で予算を大幅に上回っているため、改善を図ること。</p>
----	--

6 前回評価委員会の指摘事項

指摘事項	<p>・新型コロナウイルスによる影響を解決しながら、当初提案のあった児童館との連携や地域との連携を推進すること。</p>
対応状況	<p>・児童館と一体的な事業</p> <p>『みらいカレッジきたもと 夏』 「百科辞典を使いこなそう」、「読み聞かせを体験しよう」</p> <p>『親子交流フェス』 「キーワードをさがせ！」</p> <p>『みらいカレッジきたもと 春』 「フェルトとりボンで作るロゼット」</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館との一体的な事業 協働事業イベント「2022夏 この本よんで」 「図書館を使った調べる学習コンクール」の夏休み事業「調べる学習支援講座」への協力。 『みらいカレッジきたもと 春』 「子ども司書講座」 ・4月に親子ほっとサロン(南部公民館)でおはなし会を実施。 ・石戸小放課後子ども教室におはなし会を実施(年間6回)
--	---

7 評価委員会のまとめ

総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ●A：業務が履行され、施設の管理運営が適切になされている。 ○B：一部改善を要する事項はあるが、施設の管理運営がほぼ適切になされている。 ○C：履行に重大な問題がある。
所見	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内検査委員会で指摘を受けた人件費について、難しい課題ではあるが改善に向けて検討を続けること。

(評価実施日 令和5年7月18日)